



「光は闇の中に」

八木重吉という詩人がいました。奥さんと娘さんが女子聖学院で学んだ、聖学院に関係の深い人でもありました。病と貧しさに苦しめられながらも、多くの優れた作品を遺しましたが、その中に「貫ぬく 光」と題された次のような作品があります。

はじめに ひかりがありました／ひかりは 哀しかったのです／ひかりは／ありと あらゆるものを／つらぬいて ながれました／あらゆるものに 息《いき》を あたへました／にんげんのこころも／ひかりのなかに うまれました／いつまでも いつまでも／かなしかれと 祝福《いわわ》れながら

この詩は、ヨハネによる福音書第1章5節の「光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった」というみ言葉に基づいたものと思われます。ここで、「ひかりは哀しかったのです」と言われているのが印象的です。光としてこの世においでになったイエスさまは「哀しかった」というのです。

なぜでしょうか。それは、光であるイエスさまは、まさに暗闇の中にお生まれになったお方だからです。暗闇の外で、暗闇を見下ろすかのようにひとり栄光に輝いておられたのではなく、まことの救い主を理解できず、最後は十字架へと追いやってしまうほどの闇に覆われたこの世の真只中においでになったゆえに、イエスさまは哀しかったのだ、とこの詩人は歌っています。

イエス・キリストは、この世に生まれたときから十字架に至るまで、哀しみと苦しみと痛みを担う歩みを貫かれました。そして今でも、私たちのそばにいて、まことの慰めへと、また、まことのいのちへと招いてくださっています。だから私たちも、その招きに応えるとき、たとえ闇と哀しみの中にあるようなときでも、というよりは、そのようなときこそ、神さまの祝福と慰めの中に置かれる者とされます。

クリスマスの出来事とは、そのような、私たちが思ってもみなかったかたちでなされる救いのみ業の始まりでもあります。そのことを心に刻みつつ、闇の中に輝くまことの光を、ともに感謝と賛美の心をもって仰ぎ見たいと思います。

(大学・人文学部チャプレン 柳田 洋夫)

2018年度年間聖句

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。 コリントの信徒への手紙 二 5章17節

12月月間聖句

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

ヨハネの手紙 一 4章10節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。どなたでも自由にご参加ください。

- ・12月13日(木) レビ記 概説 東野 ひかり牧師
- ・12月20日(木) レビ記 1章 東野 尚志牧師

全学礼拝期間について

2018年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。
秋学期/9月25日(火)～2019年1月18日(金)

女声コーラスグループ“グリーン”コンサートにおける募金について

グリーンの呼びかけにより11月28日(水)点火祭コンサート後に募金活動が行われ、合計61,908円がさげられました。東日本大震災を中心とした被災地支援のために用いられます。ご協力ありがとうございました。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



12月11日(火)

奨励者 和田 光司
(欧米文化学科教授)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前奏
讃美歌 124番 1、2節
聖書 ルカによる福音書
2章 4～7節(新約P.102)
ヨハネの黙示録
3章 20節(新約P.457)

祈禱
奨励 「ともにいます主」
祈禱
讃美歌 124番 3、4節
主の祈り
後奏

12月12日(水)

奨励者 内藤 みち
(政治経済学科特任講師)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前奏
讃美歌 98番 1、2節
聖書 ヨハネによる福音書
13章 1～7節(新約P.194)

祈禱
奨励 「今あなたにはわからないが、
後でわかるようになる」
祈禱
讃美歌 98番 3節
主の祈り
後奏

12月18日(火)

奨励者 富岡 真奈
(教務課職員)
司会者 五十嵐 成見
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前奏
讃美歌 102番 1、2節
聖書 イザヤ書 43章 1～4節
(旧約P.1130)

祈禱
奨励 「神様から与えられた大切な命」
祈禱
讃美歌 102番 3節
主の祈り
後奏

12月19日(水)

～クリスマス礼拝1のご案内～

説教 「あなたが手に持っているものは何か」

奨励者 石井 佑二
(日本基督教団遠州教会会牧師・
本学卒業生 98W)

対象学科
欧米文化学科・日本文化学科・児童学科

時間 10時30分 開場
10時50分 開始
11時50分 終了
(受付終了10:45)

場所 チャペル
*12月19日(水)の全学礼拝は
クリスマス礼拝と合流します。

12月13日(木)

奨励者 五十嵐 成見
(心理福祉学部兼人間福祉学部
チャプレン)
司会者 久保 哲哉
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前奏
讃美歌 96番 1、2節
聖書 ヨハネによる福音書
1章 1～14節(新約P.163)

祈禱
奨励 「愛のことばが生まれる時」
祈禱
讃美歌 96番 3節
主の祈り
後奏

12月14日(金)

奨励者 久保 哲哉
(キリスト教センター主事)
司会者 菊地 順
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前奏
讃美歌 111番 1、2節
聖書 マタイによる福音書
1章 18～25節(新約P.1)

祈禱
奨励 「困ったときの神頼み
ーヨセフ&釜石」
祈禱
讃美歌 111番 3、4節
主の祈り
後奏

12月20日(木)

～クリスマス礼拝2のご案内～

説教 「万軍の主の熱意」

奨励者 仲 義之
(聖隷クリストファー中学校高等
学校教諭・本学卒業生 99A)

対象学科
政治経済学科・コミュニティ政策学科
心理福祉学科・こども心理学科・
人間福祉学科

時間 14時10分 開場
14時30分 開始
15時30分 終了
(受付終了14:25)

場所 チャペル
*12月20日(木)の全学礼拝は
クリスマス礼拝と合流します。

12月21日(金)

奨励者 菊地 順
(キリスト教センター所長・
政治経済学部チャプレン)
司会者 久保 哲哉
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前奏
讃美歌 95番 1、2、3節
聖書 ルカによる福音書
1章 46～56節(新約P.101)

祈禱
奨励 「逆転一愛は勝つ」
祈禱
讃美歌 95番 4、5節
主の祈り
後奏